

## 5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年3月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	68,766	68,766	203,266	203,266	35,746	144,334	10,380	1.92	1.92	1.41	1.41
19歳以下	1,296	6,947	3,477	20,613	608	2,196	133	2.13	11.43	1.58	9.39
20～24歳	7,319	7,732	19,239	23,031	3,593	12,310	793	2.04	2.15	1.56	1.87
25～29歳	9,325	7,672	28,310	22,836	4,489	17,933	1,068	2.08	1.71	1.58	1.27
30～34歳	8,148	7,365	24,770	21,838	3,874	15,699	988	2.10	1.90	1.58	1.39
35～39歳	6,838	6,621	20,464	19,476	3,380	13,677	925	2.02	1.96	1.50	1.42
40～44歳	7,177	6,049	22,026	17,885	3,852	16,160	1,292	1.86	1.57	1.36	1.11
45～49歳	7,268	5,714	21,604	16,903	4,215	17,152	1,385	1.72	1.36	1.26	0.99
50～54歳	5,478	5,641	17,338	16,698	3,215	13,860	1,078	1.70	1.75	1.25	1.20
55～59歳	4,550	5,633	15,009	16,676	2,556	11,596	978	1.78	2.20	1.29	1.44
60～64歳	4,737	4,944	14,958	14,456	2,643	11,733	919	1.79	1.87	1.27	1.23
65歳以上	6,630	4,448	16,071	12,854	3,321	12,018	821	2.00	1.34	1.34	1.07

年齢計	68,766	68,766	203,266	203,266	35,746	144,334	10,380	1.92	1.92	1.41	1.41
24歳以下	8,615	14,679	22,716	43,644	4,201	14,506	926	2.05	3.49	1.57	3.01
25～34歳	17,473	15,037	53,080	44,674	8,363	33,632	2,056	2.09	1.80	1.58	1.33
35～44歳	14,015	12,670	42,490	37,361	7,232	29,837	2,217	1.94	1.75	1.42	1.25
45～54歳	12,746	11,355	38,942	33,601	7,430	31,012	2,463	1.72	1.53	1.26	1.08
55歳以上	15,917	15,025	46,038	43,986	8,520	35,347	2,718	1.87	1.76	1.30	1.24

年齢計	68,766	68,766	203,266	203,266	35,746	144,334	10,380	1.92	1.92	1.41	1.41
44歳以下	40,103	42,386	118,286	125,679	19,796	77,975	5,199	2.03	2.14	1.52	1.61
45歳以上	28,663	26,380	84,980	77,587	15,950	66,359	5,181	1.80	1.65	1.28	1.17

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。